

東京都立農芸高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科：生物文化

科目：国際農業

単位数：2単位

対象：第3学年 選択

使用教科書：自主作成教材

使用教材：

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	オリエンテーション	・科目の目的、受講に際しての注意点について		2
	農業の視点から見たSDGs	・SDGsについて農業の観点から学ぶ ※校外学習		2
	環境問題	・地球規模の環境問題について		2
	環境基礎実験・実習	・水質や土壌に関する実験および、環境に関するシュミレーションをICT機器で行う		2
5 月	世界の農業	・各国の農業事情について		2
	農業基礎実験	・測定機器、顕微鏡等を用いて、土壌水の分析を行う		2
	農業基礎実験	・測定機器、顕微鏡等を用いて、土壌水の分析を行う		2
	農業基礎実験	・測定機器、顕微鏡等を用いて、土壌水の分析を行う		2
6 月	農業開発応用実験	・農業開発分野における実験を企画・立案する。		2
	農業開発応用実験	・農業開発分野における実験を企画・立案する。		2
	農業開発応用実験	・農業開発分野における実験を企画・立案する。		2

東京都立農芸高等学校 令和 5 年度 年間授業計画

教科：生物文化

科目：国際農業

単位数：2 単位

対象：第3学年 選択

使用教科書：自主作成教材

使用教材：

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	まとめ	・ 1学期に学んだ内容の確認し、PowerPointで発表する。		2
	まとめ	・ 1学期に学んだ内容の確認し、PowerPointで発表する。		2
	まとめ	・ 1学期に学んだ内容の確認し、PowerPointで発表する。		2
8 月				
9 月	農業のグローバル化	・ 農業基礎実験、応用実験をもとにどのようにそれを国際農業に生かすか考える。※校外学習		2
	農業のグローバル化	・ 農業基礎実験、応用実験をもとにどのようにそれを国際農業に生かすか考える。※校外学習		2
	農業のグローバル化	・ 農業基礎実験、応用実験をもとにどのようにそれを国際農業に生かすか考える。※校外学習		2
				2

東京都立農芸高等学校 令和 5 年度 年間授業計画

教科：生物文化

科目：国際農業

単位数：2 単位

対象：第3学年 選択

使用教科書：自主作成教材

使用教材：

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10 月	農業のグローバル化	・農業基礎実験、応用実験をもとにどのようにそれを国際農業に生かすか考える。 ※校外学習		2
	農業のグローバル化	・農業基礎実験、応用実験をもとにどのようにそれを国際農業に生かすか考える。 ※校外学習		2
	農業のグローバル化	・農業基礎実験、応用実験をもとにどのようにそれを国際農業に生かすか考える。 ※校外学習		2
				2
11 月	農業のグローバル化 企業について	学んだことを踏まえ、国際農業に貢献するための会社の設立を考える。		2
	農業のグローバル化	学んだことを踏まえ、国際農業に貢献するための会社の設立を考える。		2
	企業について	実際に自ら考案した企画書に基づいて企業を考える。		2
	グローバルな農業における企業のあり方 について	実際に自ら考案した企画書に基づいて企業を考える。		2
12 月	グローバルな農業における企業のあり方 について	実際に自ら考案した企画書に基づいて企業を考える。		2
	グローバルな農業における企業のあり方 について	実際に自ら考案した企画書に基づいて企業を考える。		2
	グローバルな農業における企業のあり方 について	実際に自ら考案した企画書に基づいて企業を考える。		2

東京都立農芸高等学校 令和 5 年度 年間授業計画

教科：生物文化

科目：国際農業

単位数：2 単位

対象：第3学年 選択

使用教科書：自主作成教材

使用教材：

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
1 月	・発表	・3学期でまとめた意見をPowerPointで発表する		2
	・発表	・3学期でまとめた意見をPowerPointで発表する		2
	・発表	・3学期でまとめた意見をPowerPointで発表する		2
2 月	・1年間のまとめ・反省	・国際人として、農業人としての生き方を振り返る。		2
	・1年間のまとめ・反省	・国際人として、農業人としての生き方を振り返る。		2
	・1年間のまとめ・反省	・国際人として、農業人としての生き方を振り返る。		2
3 月				70

東京都立農芸高等学校 平成（令和）5 年度 年間授業計画

教科：生物文化

科目：馬術文化

単位数：2 単位

対象：第3学年 選択

使用教科書：

使用教材：

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4 月	オリエンテーション 乗馬とは	今後の授業の説明 馬術会の組織の説明 馬体の説明	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	乗馬とは	馬の特性、性質、表情、接し方について理解する。 馬の基本管理、道具、馬具の扱い。騎乗前後の手入れについて理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
5 月	ウマの科学について	進化、分類、家畜化。歴史の中のウマ。他の動物との比較について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	ウマの科学について 基本乗馬の方法	進化、分類、家畜化。歴史の中のウマ。他の動物との比較について理解する。 調馬索騎乗、乗馬、下馬、馬上体操の方法と技術について理解する。馬への接し方 を理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、レポートなどをもとに評価する。	2
	ウマの科学について 基本乗馬の方法	進化、分類、家畜化。歴史の中のウマ。他の動物との比較について理解する。 調馬索騎乗、乗馬、下馬、馬上体操の方法と技術について理解する。馬への接し方 を理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、レポートなどをもとに評価する。	2
	ウマの科学について 基本乗馬の方法	進化、分類、家畜化。歴史の中のウマ。他の動物との比較について理解する。 調馬索騎乗、乗馬、下馬、馬上体操の方法と技術について理解する。馬への接し方 を理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、レポートなどをもとに評価する。	2
6 月	基本乗馬の方法	調馬索騎乗、乗馬、下馬、馬上体操の方法と技術について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	正しい騎乗と馬の歩様について	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩の技術について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	正しい騎乗と馬の歩様について	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩の技術について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	正しい騎乗と馬の歩様について	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩の技術について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、レポート、小テストなどをもとに評価する。	2

東京都立農芸高等学校 平成（令和）5 年度 年間授業計画

教科：生物文化

科目：馬術文化

単位数：2 単位

対象：第3学年 選択

使用教科書：

使用教材：

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7 月	正しい騎乗と馬の歩様について	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩の技術について理解する。 馬への理解ができる。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	正しい騎乗と馬の歩様について	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩の技術について理解する。 馬への理解ができる。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	正しい騎乗と馬の歩様について	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩の技術について理解する。 馬への理解ができる。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
8 月				
9 月	正しい騎乗と馬の歩様について 図形と部班の技術	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩について理解する。 部班運動（常歩、軽速歩）について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	正しい騎乗と馬の歩様について 図形と部班の技術	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩について理解する。 部班運動（常歩、軽速歩）について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	正しい騎乗と馬の歩様について 図形と部班の技術	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩について理解する。 部班運動（常歩、軽速歩）について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	正しい騎乗と馬の歩様について 図形と部班の技術	調馬索騎乗、発進、停止、回転、常歩、速歩、軽速歩について理解する。 部班運動（常歩、軽速歩）について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、レポートなどをもとに評価する。	2

東京都立農芸高等学校 平成(令和)5年度 年間授業計画

教科：生物文化

科目：馬術文化

単位数：2単位

対象：第3学年 選択

使用教科書：

使用教材：

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
10月	部班運動と号令	部班運動(常歩、軽速歩) 騎手の扶助の方法について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	部班運動と号令	部班運動(常歩、軽速歩) 騎手の扶助の方法について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	部班運動と号令	部班運動(常歩、軽速歩) 騎手の扶助の方法について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、レポートなどをもとに評価する。	2
11月	基本乗馬の方法	速歩、軽速歩、駈歩、隅角通過、輪乗り、巻乗り、各運動への移行について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	基本乗馬の方法 障害飛越、馬場馬術について	速歩、軽速歩、駈歩、隅角通過、輪乗り、巻乗り、各運動への移行について理解する。 障害の設定、飛越、第二課目、第三課目の方法について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	障害飛越、馬場馬術について	障害の設定、飛越、第二課目、第三課目の方法について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	障害飛越、馬場馬術について	障害の設定、飛越、第二課目、第三課目の方法について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2
12月	障害の設定、飛越、第二課目、第三課目の技術 障害飛越、馬場馬術の技術	速歩、軽速歩、駈歩、隅角通過、輪乗り、巻乗り、各運動への移行の方法を理解する。 障害の設定、飛越、第二課目、第三課目について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2
	障害の設定、飛越、第二課目、第三課目の技術 障害飛越、馬場馬術の技術	速歩、軽速歩、駈歩、隅角通過、輪乗り、巻乗り、各運動への移行の方法を理解する。 障害の設定、飛越、第二課目、第三課目について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2
	障害の設定、飛越、第二課目、第三課目の技術 障害飛越、馬場馬術の技術	速歩、軽速歩、駈歩、隅角通過、輪乗り、巻乗り、各運動への移行の方法を理解する。 障害の設定、飛越、第二課目、第三課目について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解などをもとに評価する。	2
	障害の設定、飛越、第二課目、第三課目の技術 障害飛越、馬場馬術の技術	速歩、軽速歩、駈歩、隅角通過、輪乗り、巻乗り、各運動への移行の方法を理解する。 障害の設定、飛越、第二課目、第三課目について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2

東京都立農芸高等学校 平成（令和）5 年度 年間授業計画

教科：生物文化

科目：馬術文化

単位数：2 単位

対象：第3学年 選択

使用教科書：

使用教材：

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配 当 時 数
1 月	基本乗馬について	速歩、軽速歩、駈歩、隅角通過、輪乗り、巻乗り、各運動への移行について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、レポートなどをもとに評価する。	2
	基本乗馬について	速歩、軽速歩、駈歩、隅角通過、輪乗り、巻乗り、各運動への移行について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、レポートなどをもとに評価する。	2
	障害飛越、馬場馬術の技術技術	障害の設定、飛越、第二課目、第三課目について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2
	障害飛越、馬場馬術の技術技術	障害の設定、飛越、第二課目、第三課目について理解する。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2
2 月	一年の振り返り	馬の理解度の確認 馬術というもの、今後の在り方を知る。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2
	一年の振り返り	馬の理解度の確認 馬術というもの、今後の在り方を知る。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2
	一年の振り返り	馬の理解度の確認 馬術というもの、今後の在り方を知る。	出欠席、授業態度、技術理解、小テストなどをもとに評価する。	2
3 月				70